

平成24年7月25日

各 位

会社名 モーニングスター株式会社
 (コード番号 4765)
 (上場取引所 大阪証券取引所 JASDAQ)
 代表者 代表取締役社長 朝倉 智也
 開示責任者 取締役管理部長 小川 和久

「Gomez 投信運用会社サイトランキング 2012」の発表について

～三菱UFJ投信が初の第1位に輝く～

中立的な第三者としての立場から各種金融商品・ウェブサイトの客観的な評価・比較を行うモーニングスター株式会社（以下、モーニングスター）は本日、「Gomez 投信運用会社サイトランキング 2012」を Gomez のウェブサイト (<http://www.gomez.co.jp/>) で発表しました。

このランキングは、投資家や販売会社関係者等に情報を提供するために投資信託運用会社が運営するウェブサイトのユーザビリティを評価することを目的としており、今回で2回目の発表となります。各社が運用する各ファンドの特色や投資方針、定期的・臨時的な運用経過報告などの情報を的確にユーザーに伝えるために必要となる使いやすさや各種機能を、ユーザーの視点にもとづいて設計された88の調査項目によりモーニングスターのアナリストが評価を行い、総合的に優れた投信運用会社サイトのランキングを決定します。

2012年版ランキングにおける上位10サイトは、以下のとおりとなりました。

順位	得点	会社名	前回(※)
1位	7.83	三菱UFJ投信	5位
2位	7.81	みずほ投信投資顧問	30位
2位	7.81	大和証券投資信託委託	8位
4位	7.60	ニッセイアセットマネジメント	1位
5位	7.51	三井住友トラスト・アセットマネジメント	(初登場)
6位	7.44	三井住友アセットマネジメント	2位
7位	7.29	大和住銀投信投資顧問	12位
8位	6.76	日興アセットマネジメント	9位
9位	6.74	T&Dアセットマネジメント	3位
10位	6.68	ピクテ投信投資顧問	15位

※前回は平成23年8月8日発表

【上位企業の特徴】

「Gomez 投信運用会社サイトランキング 2012」第 1 位は「三菱UFJ 投信」となりました。さまざまなファンド情報やマーケット情報の提供、メール配信やシミュレーションをはじめとした多彩な機能が特徴的なサイトとなっています。全体的な情報構造やページの基本構成は維持しつつ、ナビゲーションやテキストなど、情報を見やすくするための工夫、あるいはアクセシビリティへの一層の配慮など、細部に至るさまざまな面で多くの改善が実施されたことが今回の評価向上に大きく寄与しました。

第 2 位は「みずほ投信投資顧問」と「大和証券投資信託委託」の 2 社が同点で獲得しました。「みずほ投信投資顧問」は全面リニューアルを経て、前回 30 位からの大幅な飛躍となりました。ファンド一覧ページから個別ファンドページに至るすべてのページが見やすく、読みやすい構成となっていて、得てして狭いスペースにさまざまな情報が乱舞しがちな投信運用会社サイトが多い中で、理想的な情報整理が実現されています。他方、「大和証券投資信託委託」はトップページのリニューアル、および細かい改修を行ったことで使い勝手が向上し、前回 8 位から評価を向上させています。充実したファンド情報のみならず、販売会社向け情報配信機能など、幅広いステークホルダーを見据えたサイト戦略がとられています。

【全体的な傾向】

今回はトップ 3 の顔ぶれがすべて入れ替わるという、Gomez ランキング史上でも稀に見る出入りの激しい結果となりました。今回のノミネートサイト総数は 64 サイトであり、そのうち、前回調査から今回調査までの間にリニューアルされた投信運用会社サイトは 13 サイトありました。さらに部分的に改善を施したサイトも複数あり、じつに全ノミネートサイトのおよそ 4 分の 1 がサイト改修を行ったこととなります。投資信託の運用状況や日々変化するマーケットに対するレポートなど、ウェブサイトを通じた投資家への情報提供をいかに効果的・効率的に行うかという課題に真摯に取り組む会社が多くなっていることがうかがえます。

【調査概要】

- ・ 調査期間：2012 年 7 月 12 日～2011 年 7 月 19 日まで
 (※ランキングデータは、2012 年 7 月 19 日までのものを反映)
- ・ 調査対象：以下のノミネート基準を満たす 64 サイト
 - (1) 投信協会正会員であること（直販系投信運用会社は除外）
 - (2) 自社ドメインの Web サイト（日本語）を公開していること
 - (3) 自社サイト（日本語）においてファンドの基準価額等を公表していること
 - (4) 自社サイト公開後 1 年以上を経過していること

【評価方法】

本調査では、以下の 5 つの視点から設定された 88 の調査項目にもとづいてモーニングスターのアナリストが評価を行います。

カテゴリ名称	評価内容
ナビゲーションと情報構造	ユーザーが効率的にサイト内を回遊できるかどうかを評価する項目群です。トップページからの動線、グローバルナビゲーションやローカルナビゲーションなどの配列・メニュー構造・ラベリングなどが評価の対象となります。
ファンド情報の見やすさ・使いやすさ	投信運用会社サイトの主要コンテンツページの見やすさと使いやすさを評価する項目群です。個別ファンド情報ページの掲載情報と構成、関連情報の活用方法、PDF をはじめとしたプラグインの取り扱い方などが評価の対象となります。
デザインとアクセシビリティ	主に Web アクセシビリティへの対応を評価する項目群です。テキストリンクや文字サイズ、色彩のコントラスト、HTML 構文などが調査の対象となります。
安定性と信頼感	Web サイトの表示速度・稼働率（安定性）、ユーザーが Web サイトを利用するうえでの安心を得るための取り組み（信頼感）を評価する項目群です。後者は、会社情報、カスタマーサポート、各種方針の開示などが調査の対象となります。
機能性・先進性	2012 年調査より新たに追加した項目群です。新着情報配信やメールによる集客策、用語集、そして、ソーシャル化をはじめとする最新動向への対応などが調査の対象となります。

以上

* 【本件に関するお問い合わせ】 * * * * *
 モーニングスター株式会社 Gomez・コンサルティング事業部
 電話：03-6229-0810 FAX：03-3589-7963 Eメール：gomez-info@morningstar.co.jp